

(第1号様式)

※第 号
平成 年 月 日

保 育 所 入 所 申 込 書

保護者住所 只見町大字
氏 名

㊞

只見町長

保育所の入所につき次のとおり申し込みます。

| | | | | |
|------------------------------------|-----------------|----------------------|-----|-----|
| 入所児童 | ふりがな 氏 名 | 生 年 月 日 | 性 別 | 備 考 |
| | | 平成 年 月 日 | 男・女 | |
| 入 所 を 希望する 保育所名 | 第1希望 保育所 (希望理由) | | | |
| | 第2希望 保育所 (希望理由) | | | |
| | 第3希望 保育所 (希望理由) | | | |
| 保育の実施を希望する期間 | | 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで | | |
| 保 育 の 実 施 を 必 要 と す る 理 由 | 両親：()、() | | | |

○ 課税台帳及び世帯情報の閲覧に関する同意

保育所に入所する際に保育料を決定するために必要な課税情報 (同一世帯員を含む) 及び世帯情報を閲覧することについて同意します。

保護者氏名

㊞

○ 入所児童の家庭の状況

| 区 分 | ふりがな 氏 名 | 入所児 童との 続 柄 | 生 年 月 日 | 性 別 | 職 業 | 課 税 の 有 無 | | | 備 考 |
|--------------------------------------|-------------|-------------------|---------|-----|-----|-------------------|------------|-------------------|-----|
| | | | | | | 前年度 分市町 村民税 | 前年分 所得税 | 前年度 分固定 資産税 | |
| 入 所 児 童 の 世 帯 員 | | | | 男・女 | | 有・無 | 有・無 | 有・無 | |
| | | | | 男・女 | | 有・無 | 有・無 | 有・無 | |
| | | | | 男・女 | | 有・無 | 有・無 | 有・無 | |
| | | | | 男・女 | | 有・無 | 有・無 | 有・無 | |
| | | | | 男・女 | | 有・無 | 有・無 | 有・無 | |
| | | | | 男・女 | | 有・無 | 有・無 | 有・無 | |
| | | | | 男・女 | | 有・無 | 有・無 | 有・無 | |

生活保護の状況

適用なし・適用あり (平成 年 月 日保護開始)

| | | | | | |
|---------|----------|-------------|------------|------------|-------------|
| ※市町村記入欄 | 入所申込みの承諾 | 保育の実施の要否 | 保育の実施期間 | | 保育の実施基準の番号 |
| | | 要・否 (理由) | 自 平成 年 月 日 | 至 平成 年 月 日 | 両親等：()、() |
| | | 平成 年 月 日承諾 | 入所保育所 | | |
| | | | 備 考 | | |

○裏面の注意をよく読んでから記入してください。

○字は楷書ではっきり書いてください。

※印の欄には記入する必要がありません。

記入上の注意

この入所申込書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ役場に提出して下さい。

なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入所を申し込む場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いて下さい。

1. 「入所児童」の欄には、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。
2. 「入所を希望する保育所名」は希望する順位に従い保育所名を記入し、また、その保育所を希望する理由（例えば、既に兄姉が入所しているため、距離が近い等）を記入して下さい。
3. 「保育の実施を希望する期間」には、小学校就学始期に達するまでの4の保育の実施を必要とする理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入して下さい。
4. 保育所へ入所できる基準は次の表に掲げるような場合で、かつ、両親以外の同居している親族等が児童の保育をできない場合に限られます。「保育の実施を必要とする理由」の欄については、() に両親（両親と別居している場合には現在児童の面倒を実際にみている者）が下の表の（1）から（6）までに掲げるいずれの場合に該当するかを判断して、その該当する番号を全て記入し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入して下さい。
5. 「課税台帳及び世帯情報の閲覧に関する同意」の欄には、入所する児童の保護者及び同一世帯員全員の課税台帳の閲覧に同意していただける方は氏名をご記入の上押印してください。原則として入所児童の父母の課税額を合算して保育料を算出しますが、父母に前年の収入や課税がなく、生計維持が認められない場合には、同一世帯員の課税額も合算いたします。
6. 「入所児童の世帯員」の欄は、入所児童本人以外の入所児童の両親（同居・別居の別を「備考」に記入して下さい。）及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」及び「課税の有無」の欄は、該当するものを○で囲んで下さい。
また、世帯員の中で入所児童の他に保育所に入所している者がいる場合は、当該保育所名を「備考」に記入して下さい。
7. 保育所への入所については、
 - ・ 保育所への入所できる基準に該当しないため入所が認められない場合
 - ・ 希望者が大勢いるため希望する保育所へ入所できない場合
 - ・ 保育所へ入所できる基準の該当事由により保育の実施期間の希望に添えない場合がありますから、あらかじめご了承ください。

保育所へ入所できる基準

保育所へ入所できる児童は、両親のいずれも（両親と別居している場合には児童の面倒をみている者）が次のいずれかの事情にある場合です。

- （1）（家庭外労働）児童の親が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合
- （2）（家庭内労働）児童の親が家庭で児童とはなれて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合
- （3）（親のいない家庭）死亡、行方不明、拘禁などの理由により親がいない家庭の場合
- （4）（母親の出産等）親が出産の前後、病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合
- （5）（病人の看護等）その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人があるため、親がいつもその看護にあたっており、その児童の保育ができない場合
- （6）（家庭の災害）火災や、風水害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合